

沖縄米海兵隊員による強姦事件等、多発する米兵犯罪に抗議し、 沖縄在日米軍基地の縮小・撤去を求める声明

2008年2月11日、沖縄県警は、車の中で中学3年の女子生徒に乱暴したとして、在沖縄米海兵隊の2等軍曹を強姦の疑いで逮捕しました。少女が告訴を取り下げたことで事件は不起訴となりましたが、報道によれば、少女暴行事件以後、同県内の米軍関係者が逮捕または書類送検されたのは5件にのぼり、3月2日には米空軍嘉手納基地所属の上等兵が建造物侵入容疑で逮捕される事件が発生しています。米軍のいう「綱紀粛正」は口先だけのものだとしかいいようがなく、事件の幕引きは許されません。

在日米軍基地の7割が集中している沖縄県では、在日米軍による事件・事故が、1952年度から2004年度までで20万1481件に達しており、その多さは目に余るものがあります。米軍人・軍属らによる刑法犯の検挙人数は、2003年に過去10年のピークである133人に達し、特に女性に対する暴行事件が多いことも見過ごすことはできません。1995年9月には米海兵隊隊員3人が12歳の女子小学生を拉致し集団強姦するという痛ましい事件が発生しております。この事件に対する全県的な抗議を受けた米軍は、繰り返し「再発防止」を口にしてきたにも拘わらず、米兵の犯罪は絶えることがありません。

重大犯罪と事故の温床である米軍基地は日本国民の生活にとって脅威以外のなにものでもありません。私たちは、相次ぐ米兵犯罪に強く抗議するとともに、沖縄在日米軍基地の縮小・撤去を求めるものです。

2008年3月15日

| | | |
|---------------|------|------|
| 日本民主法律家協会 | 理事長 | 中田直人 |
| 青年法律家協会弁学合同部会 | 議長 | 井上聡 |
| 社会文化法律センター | 事務局長 | 堀井準 |
| 日本国際法律家協会 | 会長 | 新倉修 |
| 日本反核法律家協会 | 会長 | 池田眞規 |
| 自由法曹団 | 団長 | 松井繁明 |